**産業廃棄物等実態調査票【その３】①**

事業系一般廃棄物実態調査（令和２年度実績）

|  |
| --- |
| 調査票番号 |
|  |

貴事業所内で発生した不要物のうち、ごみ（事業系一般廃棄物）及び有償物について、種類別の「年間発生量」、「リサイクルの状況」、「処理方法」についてお伺いします。

なお、発生量については１年間（令和2年4月1日から令和3年3月31日までの期間）あたりの重さ（kg）でお答えください。重さが不明の場合は、容積（ℓ）でお答えください。

本調査票も産業廃棄物等実態調査（その1及びその２）と併せてご返送ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種　類 | (1) 年間発生量※発生していない場合は「0」を記入してください。 | (2) リサイクルの状況※該当する数字１つに○を付けてください。 | (3) 処理方法※ごみの種類毎に下記「処理方法」から一つ選んで該当番号を記入してください。 |
| 重　さ（kg/年） | 容　積（ℓ/年） | ①実　施 | ②未実施 | ③不　明 | 番号 | 処理方法 |
| １ | 紙類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  | １．ごみ処理業者に処理を委託している２．リサイクル業者に処理を委託している３．市町村によるごみ収集を利用している４．市町村のごみ処理施設へ自ら搬入している５．リサイクル業者に売却している６．納入業者に返却している７．自社で処理している８．その他 |
| ２ | 布類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ３ | プラスチック類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ４ | ゴム・皮革類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ５ | 草木類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ６ | 厨芥類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ７ | 不燃物類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ８ | その他①（　　　　　　） |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| その他②（　　　　　　　　　　　　） |  |  | 1 | 2 | 3 |  |

※上記１～７の分類に当てはまらない場合や、一般廃棄物でまとめて排出している場合などは８「その他」括弧内に内容を記入してください。

※産業廃棄物分類表を参考に、事業系一般廃棄物（産業廃棄物以外）及び有償物についてご記入ください。特に業種指定のないプラスチック類、ゴム類、ガラス類、廃油などについては、廃棄物として処理している場合は**産業廃棄物**となります。売却等により有償物としての取扱いを行っている場合にご記入ください。

【分　類　例】

紙　　　　　類：新聞、雑誌、段ボール、雑がみ、紙パック　など　　　　　　　　草　木　類：剪定枝、刈草、木製品など

布　　　　　類：古着、布団・毛布、繊維類（天然繊維）　など　　　　　　　　　厨　芥　類：調理カス、食べ残し　など

プラスチック類：ペットボトル、廃タイヤ、その他容器包装、合成繊維　　　　　　不燃物類　：ガラス類、金属類、家電製品　など

　合成ゴムなど

ゴム・皮革類　：ゴム製品（天然ゴム）、革製品全般

引き続きアンケートにもご協力をお願いします。